学校番号	3037

令和８年度　国際人材科

教科	国際人材	科目	(学)GHJ	単位数	3 単位	年次	3 年次
使用教科書	「4 ステージ演習ノート　日本史」（数研出版）						
副教材等	図説　日本史通覧　（帝国書院） 日本史探究　詳説　日本史（山川出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本の歴史について、世界の動向や世界各地域との交流に主眼を置きながら学ぼう。どうしても日本史というと、日本の政治・経済・社会・文化だけに偏る傾向があるが、それらは常に世界の中の日本として国際情勢とも関連している。近現代史では国際情勢との関わりの中で捉えることもあるが、それは前近代でも当てはまることである。この授業では、世界の諸資料に着目し、「世界は日本をどう見ていたのか」「世界各地域は日本の動向にどう対応したのか」など常に日本を世界の視点から大局的・客観的に捉えることで新たな考察を導き、グローバル社会における日本のあり方に対する見識を深めてもらいたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
日本を含めた世界の歴史の展開に関わる諸事象についてグローバルな視点から捉えて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
日本を含めた世界の歴史の展開に関わる事象の意味・意義などをグローバルな視点から考察したり、歴史に見られる課題を把握しその解決を視野に入れて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
日本を含めた世界の歴史上の諸事象について、よりよいグローバル社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、現代を生きる日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本を含めた世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	日本を含めた世界の歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりしている。また、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	日本を含めた世界の歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	原始／古代	◇原始・古代の日本における世界とのかかわり ［主なテーマ］ ＊人類誕生と日本人の形成 ＊縄文海進と貝塚 ＊中国歴史書における「倭」 ＊倭の五王による遣使 ＊儒教・仏教の伝来 ＊シルクロードと日本の文化 ＊白村江の戦い ＊律令体制の成立 ＊遣隋使と遣唐使 ＊国風文化の成立 ◇復習問題 ◇演習問題	a: 原始から古代への変化、日本列島の環境、東アジアにおける日本の地位などを基に、世界とのかかわりがある日本の政治・経済・社会・文化の特色を理解している。 b: 原始から古代への変化、日本列島の環境、東アジアにおける日本の地位などに着目して、世界が日本に与えた影響について、事象の意味・意義・関係性などを諸資料から多面的・多角的に考察し、効果的に表現・議論している。 c: 世界が原始・古代の日本に与えた影響や世界における日本の歴史的な位置づけ・役割への関心を高め、意欲的に考察・探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート グループワーク
	中世	◇中世の日本における世界とのかかわり ［主なテーマ］ ＊刀伊の入寇 ＊奥州藤原氏による交易 ＊日宋貿易と平氏政権 ＊モンゴル帝国と蒙古襲来 ＊マルコ=ポーロの「ジパング」 ＊建長寺船と天龍寺船 ＊南北朝時代の前期倭寇 ＊日明貿易と日朝貿易 ＊戦国時代の後期倭寇 ＊世界の銀と石見銀山 ◇復習問題 ◇演習問題	a: 古代から中世への変化、大陸における国際情勢、東アジアにおける貿易のつながりなどを基に、世界とのかかわりがある日本の政治・経済・社会・文化の特色を理解している。 b: 古代から中世への変化、大陸における国際情勢、東アジアにおける貿易のつながりなどに着目して、世界が日本に与えた影響について、事象の意味・意義・関係性などを諸資料から多面的・多角的に考察し、効果的に表現・議論している。 c: 世界が中世の日本に与えた影響や世界における日本の歴史的な位置づけ・役割への関心を高め、意欲的に考察・探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート グループワーク

1	近世	◇近世の日本における 世界とのかかわり ［主なテーマ］ ＊大航海時代と南蛮貿易 ＊イエズス会とキリスト教 ＊豊臣政権の朝鮮侵略 ＊朱印船貿易 ＊鎖国と「四口」 ＊蘭学から始まる洋学 ＊風説書にみる世界情勢 ＊有田焼と伊万里焼 ＊外国船と異国船打払令 ＊アヘン戦争と薪水給与令 ◇復習問題 ◇演習問題	a: 中世から近世への変化、キリスト教の拡大、鎖国のもとでの世界とのつながりなどを基に、世界とのかかわりがある日本の政治・経済・社会・文化の特色を理解している。 b: 中世から近世への変化、キリスト教の拡大、鎖国のもとでの世界とのつながりなどに着目して、世界が日本に与えた影響について、事象の意味・意義・関係性などを諸資料から多面的・多角的に考察し、効果的に表現・議論している。 c: 世界が近世の日本に与えた影響や世界における日本の歴史的な位置づけ・役割への関心を高め、意欲的に考察・探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート グループワーク
2	近代	◇近代の日本における 世界とのかかわり ［主なテーマ］ ＊黒船来航とペリー ＊英仏と幕末の動乱 ＊岩倉使節団と条約改正 ＊琉球処分と北海道開拓 ＊憲法調査とﾌﾟﾛｲｾﾝ(ﾄﾞｲﾂ) ＊日清戦争・日露戦争 ＊韓国併合と日韓問題 ＊第一次大戦とヴェルサイユ体制 ＊ﾜｼﾝﾄﾝ体制と軍縮条約 ＊対ソ干渉戦争(ｼﾍﾞﾘｱ出兵) ＊日本の海外移民 ＊ロシア革命と社会主義 ＊金本位制と世界恐慌 ＊満州事変・日中戦争 ＊日米交渉とｱｼﾞｱ太平洋戦争 ◇復習問題 ◇演習問題	a:近世から近代への変化、近代国家として成長する経緯、列強に位置付けられた日本の地位などを基に、世界とのかかわりがある日本の政治・経済・社会・文化の特色を理解している。 b: 近世から近代への変化、近代国家として成長する経緯、列強に位置付けられた日本の地位などに着目して、世界が日本に与えた影響について、事象の意味・意義・関係性などを諸資料から多面的・多角的に考察し、効果的に表現・議論している。 c: 世界が近代の日本に与えた影響や世界における日本の歴史的な位置づけ・役割への関心を高め、意欲的に考察・探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート グループワーク

2	現代	◇現代の日本における 世界とのかかわり ［主なテーマ］ ＊原爆とアメリカ軍占領 ＊GHQ 草案と日本国憲法 ＊日本の主権回復と安保 ＊朝鮮戦争と特需景気 ＊冷戦とソ連・中国 ＊石油危機と貿易摩擦 ＊自衛隊と国際貢献 ◇復習問題 ◇演習問題	a: 近代から現代への変化、冷戦下での主権回復、国際貢献を求められる先進国としての立場などを基に、世界とのかかわりがある日本の政治・経済・社会・文化の特色を理解している。 b: 近代から現代への変化、冷戦下での主権回復、国際貢献を求められる先進国としての立場などに着目して、世界が日本に与えた影響について、事象の意味・意義・関係性などを諸資料から多面的・多角的に考察し、効果的に表現・議論している。 c: 世界が現代の日本に与えた影響や世界における日本の歴史的な位置づけ・役割への関心を高め、意欲的に考察・探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート グループワーク
3	まとめ	◇日本と世界とのかかわり （歴史のふりかえり） ◇復習問題（入試対策） ◇演習問題（入試対策）	a: 世界とのかかわりがある日本の政治・経済・社会・文化の特色を理解している。 b: 世界が日本に与えた影響について、事象の意味・意義・関係性などを多面的・多角的に考察し、効果的に表現・議論している。 c: 世界が日本に与えた影響や世界における日本の位置づけ・役割への関心を高め、意欲的に考察・探究しようとしている。	復習テスト	ワークシート	グループワーク

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度